



開催しました。「エンディングノート」の書き方 ゆきげ学習会

3月9日（水）ひらつか市民活動センターにて、(株)コープ総合葬祭より講師をお招きし「ゆきげ」学習会を開催しました。平塚市でも時々「ゆきげ」の葬儀についての学習会が開催されているようですが、今回平塚エリアでは「ゆきげ」のエンディングノートを使用した「終活」について学習しました。最近書店でも見かける「エンディングノート」ですが、「ゆきげ」では書き出し



やすく＆書きすすめやすいようにと薄く簡素化されています。「終活」と聞いてドキッとしましたが「死に支度」ではなくこれからのために今までの人生を“棚卸し”し、人生で起こった大切な出来事や大切にしてきたことに気づき、感謝の気持ちを伝える最良のチャンスです。」と言われました。1ページずつ意味や必要性を解説していただきながらゆったりとすすんでいきましたが、知らなかったこともたくさんあり、参加者はなるほど…とうなずきながら真剣に聞いていました。



今まで、まだ先のことだからと何も考えていませんでしたが、誰にでも平等に訪れるものだからこそ元気なうちに事前準備をしておき、こころ豊かに今を生きることが大切なのだを教えていただきました。みなさんも機会がありましたら「ゆきげ」学習会に参加してみてください。学習会の様子はブログにも載せています♪（ひまわり）

センターからこんにちは！

みなさまこんにちは。

平塚センター長の田中と申します。

いつもご利用ありがとうございます。この度4月より、平塚センターから大和センターに異動となりました。組合員のみなさまには



2年間に渡り、大変お世話になりました。平塚センターに着任したのがついこの間のような感覚ですが、あっという間に2年が過ぎてしまいました。みなさま、本当にありがとうございました。新センター長の中山をどうぞよろしくお願いいたします。



平塚センターエリアのみなさま、はじめまして。

4月よりセンター長に着任いたしました「中山冬樹（なかやまふゆき）」と申します。何卒よろしくお願いいたします



上げます。これからもセンターの仲間とともに、組合員のみなさまのお役に立てるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

開催しました。楽しく🍊おいしく🍊ためになる🍊

生産者とみかんジャム作り

2月19日（金）平塚市中央公民館にて、調理企画「生産者とみかんジャム作り」を開催しました。地元の産直産地「ジョイファーム小田原」から女性生産者2人を講師にお招きし、みかんのこと、農作業のことなどいかがいながら、おいしいジャムを作りました。毎日、農作業と家事とでお忙しそうですが、「農作業、みかん作りが好き」「いいものができた時がいちばんうれしい」と明るく楽しそうに話す姿からは、誇りをもって生産していることがひしひしと伝わってきました。参加者からは「生産者の方々の話が直に聞けてよかった」「おいしい試食もあり、ジャム作りも楽しかった」「ジャムの作り方のコツが分かった」と好評でした。

（木こりの女房）



®マークのびんは生協に返してね！

リユースびん2月回収率 実績 56.8 %

◎リユースびんは洗って何度も使える環境にやさしいびんです。きれいに洗って乾かしてパルシステムに返却をお願いします。今後もリユース・リサイクルへのご協力をお願いします。商品カタログやたまごパック、トマトといちごの箱も回収しています。

エリアブログやってます！

産地交流や企画の報告など組合員活動の様子が見られます！

組合員活動みんなのブログから

エリアブログ

「はあと to はあと」

<http://palsystem-kanagawa>

yume.lekumo.biz/yume09

